

## 安芸区のまちづくりの方向性（事務局案）について

### 《まちづくりの方向性》豊かな自然と共存したやすらぎのあるまちづくり

岩滝山や蓮華寺山、鉾取山、絵下山などの山々や瀬野川の水辺などの豊かな自然を保全・活用し、区民が身近に緑や水に親しむことのできる環境づくりに取り組み、豊かな自然と共存したやすらぎのあるまちづくりを進める必要がある。

### 《まちづくりの方向性》安全・安心に地域で支え合いながら暮らせるまちづくり

少子高齢化の進展や地域コミュニティの希薄化など地域を取り巻く環境が大きく変化する中、子育て支援体制の確保や防災・防犯力の強化などの地域課題の解決に取り組み、安全・安心に地域で支え合いながら健康に暮らせるまちづくりを進める必要がある。特に、人口減少という深刻な課題に直面する中山間地域では、まちづくりの担い手の確保や定住の促進などにより、地域コミュニティの活性化を図る必要がある。

### 《まちづくりの方向性》ふれあいと文化の薫る交流のまちづくり

かつての西国街道沿いの史跡や伝統行事をはじめとする歴史・文化資源の保存・活用・継承に取り組む必要がある。また、住民が地域を愛する心を育み、多様性を受け止め、互いに認め合い、交流することができるまちづくりに取り組む必要がある。

### 《まちづくりの方向性》東部地域をつなぐ活力とにぎわいのあるまちづくり

人口減少時代を迎える中、隣接する府中町、海田町、熊野町及び坂町との連携を一層促進させ、住民相互の交流や経済面、生活面での結び付きを一層深めることにより、ともに活力とにぎわいのあるまちづくりに取り組む必要がある。